ISO/TC46総会(closing meeting)　出席報告

場所：パリ　France Telecom-Orange　Room:Bassano1

日時：2013年6月7日　8：30～14：00

1. 会議開始前の挨拶

・AFNOR(フランス規格協会）エネルギーコミュニケーション部長Stephane Mouliere氏

・BNFのgeneral DirectorのJacqueline Sanson氏

・文化通信省のInterministerial Dept. of French AchivesのHerveLemoire部長の代理でDeputy DirctorのFrancoise Banat-Berger氏

・France Telecom-Orange社の情報管理記録部長のArnaud Jules氏

1. 出席者：議長　Francoise Pelle　事務局　フランス　ISO中央事務局　Mary Lou

オーストラリア，フランス，ドイツ，スウェーデン，米国，韓国，中国

日本（3名）ほか約40名

1. 出席者自己紹介
2. 議題の確認（Agenda of TC46 N2239）
3. 決議書記国　米国，オーストラリア，フランス
4. ISO　Directivesの2013年3月での改訂

Webサイト TC46 Onlineについて[www.iso.org/tc46](http://www.iso.org/tc46)

NP提案のexpert選出には所属機関名ではなく個人名とe-mailアドレスを提出すること

FDISはDISの100%賛成による

ISO Webex無料

ISO3166-1 -2 -3が出版されている

1. TC46事務局レポート

　Pメンバー35　Oメンバー37　10 リエゾン

　各SC概要

　WGからSC10紙の保存へ復活に関する投票

1. SCからの報告（詳細はSC総会報告を参照ください）

8.1　SC4からの報告

　議長　事務局　メンバー紹介

現在進行中の案件，定期見直し，今後の案件について報告

DCMIとの議論によるDCの標準化

Core elementのみしか規格に含まれていないので拡大へ

SRUファーストトラック　OASISとの協働

JTC1/SC34　IEC TC100/TA10との共同WGを設立　EPUB3.0

　Archival information interchangeの標準化

　　　SC4とSC11からボランティアを集めて検討

* 1. SC8からの報告

範囲は図書館だけでなく博物館，公文書館，教育組織へ拡大している

ベルリン会議を2013年1月開いた

SC8活動は図書館統計から始まったが，その評価，効果へ関心を拡大してきた

WG2　WG5　WG8　WG11が活動中

定期見直し（WG4 　WG7　WG９　ISO/TR14872(web archiveの統計)　WG10）

今後の計画　美術館のパフォーマンス指標　　　アーカイブの国際統計

議長リタの退任

* 1. SC9からの報告

パリ会議期間中，ISDL会議　Adhoc会議　ISNI　RAの会議も開催した。

ISCI　2012年4月出版

手言語シソーラス　2013年3月出版

ISDL　タイトルと範囲を変更することを決定→　ISLI　link identifier

ISWC 新コンビーナを選出する

ISBN改訂へ　Stella Griffithsをプロジェクトリーダーに

LCC（Linked Content Coalition）のドキュメントPrinciple of identification

を活用して，多様なメディアの著作権管理をまとめる識別子間リンケージ

(議長)ISDLの名称変更について

　他のTCと重なるような大きな名称であるのでISOに問い合わせが必要

* 1. SC11からの報告

20ヶ国　スイス参加

WG紹介，現在進行中案件について

9　TC46/WGの活動報告

9.1　WG2国名コード

Pメンバー10(日本を含む)

12名の専門家参加

将来的に大幅な改訂を検討（英国からWG2改訂に関して第一ドラフトが提供された）

ISO3166/MAとISO/WG2間で対応開始

国の言語に関する正式なものについて情報を提供

　　　ISO639　alpha2を採用できない

9.2　WG3 conversation of written scripts

10名の専門家参加

Kana scriptsについては新しいNWIPを検討する

中国語のローマ字　WD段階へ

ISO15924の更新のためにRAとの再連携が必要

9.3　WG4　terminology 報告なし

9.4　WG6 Material aspects of document storage

ISO11799改訂専門家選出

　　　ISO/NP/DTS18344　専門家選出

9.5　WG7　Presentation of periodicals

電子出版に関してTC46は出版界の専門家選出を依頼する

10．リエゾンからの報告

10.1　IFLA

　IFLAの標準化委員会との連携　SC9への貢献をよろしく

10.2　IETF

　インターネットに必要な識別子としてのURNについてスピーチ

10.3　その他のリエゾン

ISO/TC6　ISO/TC37　TC37/WG2　TC68/SC7

TC154　TC171　IDF　EC　IAEA　ICA　CIDOC　CISAC　CICANN IFLAほか

11．今後

ベルリン会議で紹介した米国からの紙保存の案件がまもなくNWIとして回る

12．次回第41回総会開催国(米国)からの招待

2014年5月6日から10日　会議場　米国議会図書館

2015年　北京　5月　2016年　オーストラリア

13．決議

決議１　ISO/TC639のRAに対してISO3166に対応するよう依頼

決議２　John Klensin氏（IETF）からの提案　言語への国名コード付与の検討

決議３　TC46/WG3はISO15924のRAと連携してISO15924の維持管理ができるよう

支援する

決議４　ISO5127(情報ドキュメンテーション語彙）のCDレベルで多くのコメントがでたことを考慮してTC37にチェックを依頼すること

決議５　TC46/WG4の事務局として中国SACをコンビーナとしてMs. Chunyan LUIを

選出

決議６　SC10の再設立に対して支持する

決議７　TC46/WG６をSC10に移行する

決議８　SC10の議長にDINのSebastian Barteleit氏を2019年まで選出

　SC10事務局はTC46参加国に参加を依頼

決議９　SC11議長を2016年まで再任

決議10　SC8のDr. Roswitha Poll退任

決議11　SC8の新議長にMr. Steve Hillerを2016年まで選出

決議12　ISO8の改訂のためにTC46/WG7は専門家選出を依頼

決議13　N2343によるTC46オリエンテーションと活動範囲を2013年末までに提出

決議14　次回は米国Washington DCで2014年5月6日から9日

決議15　2年後は中国の北京で2015年5月を予定

決議16　3年後はオーストラリアクィーンズランドで2016年5月を予定

決議17　AFNOR関係者、Orange社関係者に感謝　多くのスポンサーに感謝